



まっやま

一人でも多くの人を笑顔に 幸せ実感都市 まつやま



今月のことば

四季のある国
子規のいる街

2000年 「だから、ことば」大募集 子規さん賞



子規・漱石から受け継いだ「ことば」と「文学」を後世へ



正岡子規 (明治28年)



夏目漱石 (明治29年)

同じ年に生まれ、親友だった松山出身の俳人・正岡子規と、小説『坊っちゃん』を書き残した文豪・夏目漱石。2人が52日間ともに暮らした松山には、彼らの足跡、そして創造と革新の志が今も息づいています。多くの俳人、文学者を生み出し、歴史と文化を現代へ継承するこのまちには、新たな「ことばのちから」が満ちあふれています。2人の生誕150年を迎える2017年、「ことば」と「文学」のまち松山は、新たな一歩を踏み出します。

保存してください。いつかまた お役に立ちます

主な内容

- 特集 子規・漱石生誕150年 3面
- 特集 えひめ国体 6面
- 私たちのふるさと松山学 7面
- 子規顕彰小中高校生俳句大会 8・9面
- 市民ガイド 10・11面

発行：松山市役所
 編集：総合政策部シティプロモーション推進課
 毎月1日・15日
 ☎948-6705 ☎934-2578
 http://www.city.matsuyama.ehime.jp/



新年のごあいさつ

本市議会では、議会の基本理念や議員の活動原則などを定めた市議会基本条例に基づき、「市民に信頼される議会」を目指し議会改革に鋭意取り組んでいます。その取り組みの一つとして昨年、「議会報告会」を初めて開催しました。この報告会を通して、市政の諸課題や行政の取り組みに対する議会の意思や活動状況を議会として、議員自らが市民

の皆さまへ直接情報提供し、説明責任を果たすとともに、市民と議員の議論を通して市政への反映、議会の活性化を図ることにしています。今後も内容の充実を図り、市民の皆さまに市議会への関心を深め、親しみを感じていただけるよう努めてまいります。

また、三元代表制の一翼を担う議会として、執行機関の監視を果たしながら本市の実情に即した最良の結果を導き出し、本市のさらなる発展と市民福祉の向上に尽くしてまいります。

松山市議会議長 雲峰 広行



その功績を後世に伝えていきたいと思えます。

えひめ国体では、単独の市として国体史上最多の14競技18種目の正式・特別競技などが行われます。昨年からの競技団体やボランティアの皆さんとリハーサル大会を開催するなど、本番に向けて万全の準備を進めています。

これらの機会を生かし、市民の皆さんとしっかりと松山の魅力を発信し、訪れた人々を笑顔でおもてなすことで、「松山に来てよかった」「また来たい」と思ってもらえるよう全力で取り組みます。

松山市長 野志 克仁